

平成30年度 事業計画

事業名	徳次郎デイサービスセンター					
目 標	4月1日	<p>1・・・H30年4月から総合事業完全移行となり、事業所として通所介護・第1号通所事業通所型サービス（みなし）を実施する。</p> <p>その為、より自立支援・重度化防止に対応していく（リハビリにおける状態の維持・改善の評価の為、アウトカム評価実施）</p> <p>介護報酬改定により単価の減算がある為、実人数の確保及び加算の算定を積極的に取入れる。</p> <p>2・事業所による職場環境改善・整備の取り組みを「見える化」することを広く周知・公表する認証制度を実施し魅力UPを図る。</p> <p>人材育成の取組・ワークライフバランス実現の取組・地域交流の取組等（キャリアパス制度やエルダー・メンター制度</p> <p>健康管理等について委員会の設置や継続したボランティア・実習生の受入及び地域行事への参加により基盤を整備する。</p> <p>3・・・認知症高齢者（日常生活自立度Ⅲ以上）の増加に伴い、新たに認知症加算を算定する。また、職員の介護福祉士の取得</p> <p>率向上の為、サービス提供体制加算（Ⅰ）を算定し、より一層サービスの質の向上を図る。</p> <p>4・・・利用に関するアンケートを実施しサービスの質の向上を目指す（職員の意識の向上も含む）また、情報のみでなく</p> <p>アセスメントの重要性を職員が理解し、より個別的な対応（計画・評価）ができるよう支援する。</p> <p>5・・・地域共生型社会の推進により、共生型サービス取組の必要性が高まった為、現在当事業所は「基準該当生活介護」として</p> <p>サービスを実施しているが、今後「共生型通所介護」として指定を検討し、人員配置（生活相談員）や地域に貢献する活動</p> <p>（地域の交流の場の提供・認知症カフェ等）を実施（にこにこ庵の活用）する。合わせて職員の資質向上に絶えず取り組んでいく。</p>				
評価	6月30日	施設長		責任者		担当者
評価	9月30日	施設長		責任者		担当者
評価	12月31日	施設長		責任者		担当者
評価	3月31日	施設長		責任者		担当者

平成30年度 富屋・篠井地域包括支援センター月間事業計画

	会 議	介護予防事業 短期集中型サービス	介護予防教室 卒業グループ支 援	地域のサロン・ 自主グループ 地域活動参加	講座・相談会 研修・交流会	その他
30年 4月		◆はつらつ教室・富屋 第2・4（金）	なのはなクラブ さくら会 八重のさくら あやの会 輪投げ会	いずみ会 ほほえみ 歩み会 いきいき （毎月支援）	シルバー 交流会 出張相談会 やすらぎ荘	済生会 看護実習
5月	地域ケア会議 【篠井】 【富屋】	◆はつらつ教室・富屋 第2・4（金）	★卒業グループ支 援	ふれあい会食 【富屋】	出張相談会 ろまんちっく 村	済生会 看護実習
6月	医療介護北・東 ブロック連携会議 関内ケアマネジャー 連携会議	◆はつらつ教室・富屋 第2・4（金）	★ 同 上		家族介護教室 【富屋】	済生会 看護実習 （2組）
7月		◆はつらつ教室・富屋 第2・4（金） ◇短期集中型サービス 週1回木曜日・篠井 （10回コース）	★ 同 上	ふれあい会食 【富屋】	出張相談会 やすらぎ荘 家族介護教室 【篠井】	
8月		◆はつらつ教室・富屋 第2・4（金） ◇短期集中型サービス 週1回木曜日・篠井	★ 同 上		篠井地区合同 視察研修	
9月	医療介護北・東 ブロック連携会議 関内ケアマネジャー 連携会議	◆はつらつ教室・富屋 第2・4（金） ◇短期集中型サービス 週1回木曜日・篠井	★ 同 上	ふれあい会食 【富屋】		宇短大社 会福祉士 実習

10月	地域ケア会議 【篠井】 【富屋】	◆はつらつ教室・篠井 第2・4（木）	★ 同 上	やすらぎ荘 まつり		済生会 看護実習 宇短大社 会福祉士 実習
11月	関内ケアマネジャー 連携会議	◆はつらつ教室・篠井 第2・4（木）	★ 同 上	篠井秋まつり とみやふるとま つり ふれあい会食 【富屋】		済生会 看護実習 宇短大社 会福祉士 実習
12月	医療介護北・東 ブロック連携会議	◆はつらつ教室・篠井 第2・4（木）	★ 同 上			
31年 1月		◆はつらつ教室・篠井 第2・4（木）	★ 同 上	ふれあい会食 【富屋】	出張相談会 やすらぎ荘	
2月		◆はつらつ教室・篠井 第2・4（木）	★ 同 上		篠井ふれあい お楽しみ会 視察研修 （富屋社協）	
3月	・地域ケア会議 【篠井】 【富屋】	◆はつらつ教室・篠井 第2・4（木）	★ 同 上	ふれあい会食 【富屋】		

<包括支援センター業務内容>

- ※ 緊急連絡体制 休日・夜間帯等の緊急時には連絡が可能な体制を講じています。
- ※ 総合相談を受け付け、相談内容に応じた関係機関と連携。
- ※ 介護予防支援及び介護予防ケアマネジメントの実施
介護予防・日常生活支援総合事業のサービス支援
- ※ 相権利擁護業務（成年後見制度・高齢者虐待・消費者被害等）対応
- ※ 介護予防教室（はつらつ教室）、短期集中型サービス（げんき応援教室）、家族介護教室実施
- ※ 地域ケア会議（個別会議・地域レベル会議）開催時に地域関係者出席調整
- ※ 一人暮らし高齢者等安心ネットワーク事業（安否確認毎月実施）
- ※ 認知症サポーター養成講座等依頼の時講座実施
- ※ 地域の介護支援専門員からの相談に応じサポート
- ※ 山王市営住宅の高齢者用住宅入居者への支援実施（シルバー交流会）
- ※ その他、サロン及び自主グループへの支援は必要時又は要望に応じて支援しています。

事業名	徳次郎居宅介護支援センター						
目標	<ul style="list-style-type: none"> ・対人援助の専門家として、ご利用者やご家族、地域に対して専門性の高い支援が実施出来る様努める。 ・地域包括支援センターと連携しながら、困難事例の受け入れや、地域ケア会議、個別会議、包括勉強会へ参加する。 ・制度、資源等の情報を共有し、チーム力を高める。 						
評価	6月30日	施設長		責任者		担当者	
評価	9月30日	施設長		責任者		担当者	
評価	12月24日	施設長		責任者		担当者	
評価	3月30日	施設長		責任者		担当者	

平成30年度 事業計画

事業名	徳次郎ホームヘルプサービス					
目標	①訪問介護のプロ意識を高めて行く為に、各ヘルパーの意識改革、技術の習得をする為に研修を重ねていく。 ②利用者様の状態（精神的、身体的）の変化に対処出来る様、生活援助以外の支援を高めていく。 ③自立支援を目指した支援を行っていく。 ④ヘルパーとの報連相を密にし連携を高めていく。					
評価	6月30日	施設長		責任者		
評価	9月30日	施設長		責任者		
評価	12月31日	施設長		責任者		
評価	3月31日	施設長		責任者		

平成30年度事業計画

今泉保育園

項目	目標	備考
保育内容	<ul style="list-style-type: none"> 平成30年度行事計画実施する。 第三者評価を受託し、更なる保育の質向上を目指す。 	
職員養成	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き、保育の質の向上は追求しつつ働きやすい職場作りを模索する。 研修費用増額を周知徹底して、具体的な活動として定着させる。 	
環境整備	<ul style="list-style-type: none"> 子どもの森の植栽について、本気で全職員の関心に繋げる。 厨房工事によって、調理業務の軽減を図る。 	馬主協会の助成活用
財政	<ul style="list-style-type: none"> 中長期財政計画を策定し、さらに計画的な財政運営を行う。 	各種補助金の運用を活用
職員待遇	<ul style="list-style-type: none"> 保育士の事務処理軽減の方策を引き続き探求していく。 	
保護者会活動	<ul style="list-style-type: none"> 今年も自主的な活動参加を中心にして、保護者間の交流を深めていく。 	
地域交流	<ul style="list-style-type: none"> 錦地区老人会、今泉地区老人会との関わりを更に充実させていく。 	

平成30年度 事業計画

徳次郎保育園

	事業計画	実績報告																		
1. 運営・処遇等方針	<ul style="list-style-type: none"> ・保育内容の充実 『原体験』を大切に保育をするための環境整備を引き続き行う。(園庭・森・畑等) ・子ども主体の保育の充実 (子どもの気づきを大切にする) ・発達支援児保育の充実(研修・保育計画) ・年間行事計画の実施 ・処遇改善費として加算される給付金を年度末に支給する。・有給休暇の消化 ・処遇改善に伴うキャリアアップ研修受講 																			
2. 職員体制・職制・配置体制	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">園長</td> <td style="width: 20%;">1名</td> </tr> <tr> <td>主任保育士</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>副主任保育士</td> <td>2名(乳児幼児各1名)</td> </tr> <tr> <td>常勤保育士</td> <td>12名</td> </tr> <tr> <td>非常勤保育士</td> <td>6名</td> </tr> <tr> <td>栄養士</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>パート調理員</td> <td>2名</td> </tr> <tr> <td>用務員</td> <td>1名</td> </tr> <tr> <td>職員合計</td> <td>27名</td> </tr> </table>	園長	1名	主任保育士	1名	副主任保育士	2名(乳児幼児各1名)	常勤保育士	12名	非常勤保育士	6名	栄養士	2名	パート調理員	2名	用務員	1名	職員合計	27名	
園長	1名																			
主任保育士	1名																			
副主任保育士	2名(乳児幼児各1名)																			
常勤保育士	12名																			
非常勤保育士	6名																			
栄養士	2名																			
パート調理員	2名																			
用務員	1名																			
職員合計	27名																			
3. 勤務体制等	<ul style="list-style-type: none"> ・発達支援児、5歳児に1名在籍。 (中・軽度のため兼任保育士で対応。) ・昨年に引き続き早番、遅番8時間勤務。 ・専門リーダー(発達支援・食育・子育て支援)を配置し、乳幼児副主任と合わせて研修を積極的に受講出来るようフリーの職員を配置する。 																			
4. 利用者定員・対象者	<p>利用定員 80名 認可定員 105名 保育士の人数も十分なため、可能な限り入所希望者の対応をしていく。</p>																			
5. 利用時間・利用日	<p>開所時間 午前7:00～午後7:00 月曜日～土曜日(日曜、祭日は休み)</p>																			
6. 利用料	<p>延長保育に於いては18:00～19:00月額3,000円 ただし、19:00を過ぎた場合は別途請求。 19:00～19:00は1回につき1000円 その後5分ごとに500円</p>																			

7. 給食	<ul style="list-style-type: none"> ・なかよし畑の食材、放射能物質検査 ・園児に人気のあるメニューレシピの提供 ・行事食においては工夫を凝らしバイキング等普段と雰囲気異なる演出をする。 	
8. 職員会議 ケース会議 給食会議等	<ul style="list-style-type: none"> ・職員会議 毎日実施 ・幼児、乳児会議 各月1回 ・給食会議 月1回 ・ケース（個別）会議 月1回 ・週案検討会 毎週金曜日実施 ・行事担当者打ち合わせ会議 	
9. 職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・専門リーダーと副主任をメインにキャリアアップ研修を積極的に受講し知識の向上に努める。 ・研修参加者には会議等で研修内容の報告をしてもらい、園全体で知識を共有出来るようにしていく。 ・研修報告書の提出 	
10. 健康診断 災害訓練	<ul style="list-style-type: none"> ・火災による避難訓練 12回（地震も含む） ・竜巻による避難訓練 2回 ・健康診断 園児内科（4月・9月） 歯科（6月・1月） 職員5月～6月 	
11. 行事・クラブ活動等	<ul style="list-style-type: none"> ・別表の年間行事表により実施 ・特徳スポ（エール 大澤宏至氏指導） ・体育教室（吉田雅彦氏指導） ・英会話教室（グリーンランド ルーカス氏） ・茶道教室（大島宗文氏） ・わんぱくクルーズ（地域活動異年齢時交流） 	
12. 機関紙等	<ul style="list-style-type: none"> ・月刊ひまわり クラスだより発行 	
13. 備品・遊具等購入 建物改善	<p>《園庭の環境整備》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・園舎内の床板の修繕をすすめる。 （今年度はホールの修繕を実施予定） 	
14. その他	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者とのコミュニケーションを積極的にとると共に、こちらの真意がしっかりと伝わるような言葉で話をし、確認し合う。 	